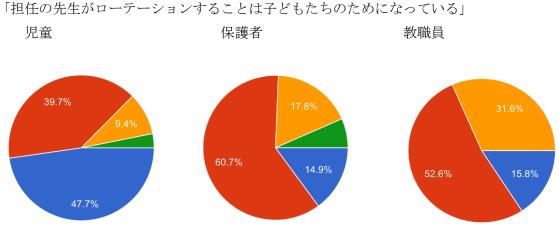
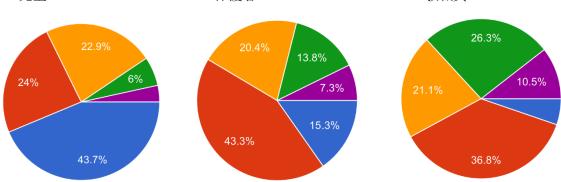
R7年度1学期学校評価アンケート(チーム担任制について)

児童







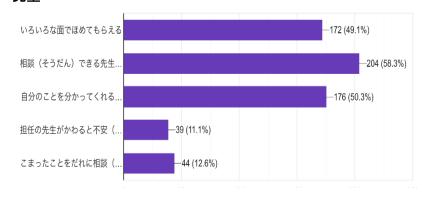
- そう思う
- どちらかといえばそう思う
- どちらかといえばそう思わない
- そう思わない

肯定意見は児童 87.4%保護者 75.6%教職員 68.4%です。先進校の導入初期の調査で児童 50%保護者 30%教職員 50%程度であること を踏まえるとよいスタートだと言えます。「そ う思わない」という声に耳を傾け、よりよい取 り組みに改善していきたいと思います。

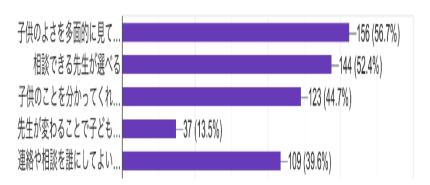
- とても期待(きたい)する(とてもう...
- やや期待(きたい)する(少しうれし...
- 🛑 とくに期待(きたい)も不安(ふあん...
- やや不安(ふあん)である。
- とても不安(ふあん)である

児童は継続への期待が「とても」「やや」を合 わせ7割近く、前向きにとらえています。保護 者も6割近いですが不安も2割あります。最 前線で取り組んでいる教職員に不安の声がや や多くなっていることから、今後、より丁寧に 話し合って改善していく必要があると考えて います。

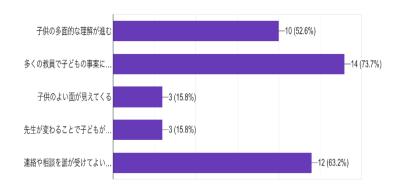
チーム担任制で当てはまると思うこと 児童



保護者



教職員



児童は多くの教員とかかわれるチーム担任制のよさを感じられていると言えるが、不安を抱えている児童も一定数いることを念頭に置いて進めていくことが大切だと考えます。保護者も肯定的なとらえが半数だが、連絡や相談をだれにするかに難しさを感じているようです。教職員は多くの教員でかかわれることに良さを感じている一方、だれが連絡や相談を受けてよいかわからないことに難しさを感じているようです。

まずは保護者と教職員の間の連絡相談について、相談できる 教員を選べたり、チームで連絡を受けたりできるよさをより感 じられるよう、丁寧に進めていく必要がありそうです。

上記担任がローテーションすることについて思うこと (その他にチェックした保護者の回答)

合わない先生からの逃げ場がある。逆に合う先生に出会える可能性がある。

たくさんの先生と出会う(関わる)ことができて良いと思う

情報交換ができているのかが不安(4人)

先生の負担が増えるのではないか。

先生によって、やり方が違うと迷うことがある

お楽しみ会をやったり、誕生日のお祝いをしたり、今までクラスでやれていたことがやれなくなっているのは寂しいと感じる。

どの先生も担任というより、どの先生も担任ではない感じがして、誰に相談すればよいのか分からない。 クラスにまとまり感がない、先生達が業務的

先生自身が子供達との関係を作るのに苦労しているのではないか

目立つ子供、目立たない子供には目がゆくが普通に当てはまる子供達の事をどれほど気に止めていてくれているかが疑問

【保護者自由記述 (期待または不安)】

切れ目ないフォローをしていただければ、色々な大人と関わることは子供にとって良くも悪くも財産になると思う。

この子にとっては今のところそこまで不安はない。

誰に相談すればいいかわからないのが一番大きな不安。子どもは話しやすい先生に気になることを話しているようなので、担任制の良いところなのかな。子どもにとっても先生にとっても、これから良い方向になるようだと嬉しい。

みんないい先生だから3人いて心強いとのことです。

初めは不安でしたが 子供が すんなり受け入れていて安心しました。

先生方の負担でなければ、様々な形があってよいのではないのでしょうか。

色々な先生が関わる事により、子供が心を開きやすかったり、相談しやすかったりする。

新しい取り組みで不安もありましたが、子どもはチーム担任制により色々な先生と関わりがもててとても楽しいそうに生活をしているように思います。多数の視点から子どもの学校生活をみてもらえることは子供にとってもプラスだとおもいました。課題は出でくるかと思いますが、新しい取り組みを応援したいです。

多面的に見てもらうことが良いと思います(4人)

自分の経験で、不満に感じる担任の時があり、子どもには様々な先生に見てもらえる方が、その子どもへの固定概念がなくなりいいと思った。

やはり何かあったときにどの先生に相談して良いか分からないので不安はあります。

それぞれのクラスで問題や揉め事など偏りがあると思うので担任の先生方の精神的な負担は減らせると 思うが、児童たちの利点が見つからないでいる。

先生方が教育、指導しやすいとメリットを感じて行ってくれていれば、必然的に子どもたちにもよい影響があると思う。

初めは期待していましたが、何となくまだ子供もクラスや先生に馴れていない、落ち着いていない感じがする。今後に期待します

まだ自分の子にとって、良いのか、悪いのか、わからない。

学力アップに期待します

関わる子どもの数が増えることによって、お忙しい中情報共有などがしっかりできるかは少し不安 三人の先生の一番仕事のできる先生に、学年全員分の負担がいきそうで心配。

3 クラス見ているので 1 人 1 人の特性を理解するのが難しいのでは?先生と視野が広くなる分、見落としもあると思う。

担任は多くの子どもの情報を共有しなくてはならず、保護者は担任がはっきりしないことで、気軽に相談しないようになる気がします。

チーム担任制になってとにかくごちゃごちゃしていてわかりにくいです。特に兄弟がいる場合先生も覚えられないし誰に言えば、聞けばいいのか本当にわかりづらいです。先生たちの指導法が異なるのも子供達からするとどっち?となる様です。親子共々以前の様に1人の担任制の方が良かったです。

別にチーム担任制にしなくても良かったのではないかと思います。とにかく連絡なども先生がたくさんだと訳がわからないし1人の時の方がじっくり見てくれていた様に感じます。子供も1人の担任の方が良かったと言っています。

子供が頼れる大人がいなくなると考える。ローテーションで変わる先生に信頼するのは難しい。部活が無くなり、担任はローテーションになるなら、年上の人との信頼関係を築く事が難しくなると考える。責任の所在が不明確。次の週でまた違う先生となると情報共有も完璧でないだろうし、誰を頼っていいのかわからないし、それは先週の担任がやっていますというようなことがあると不信感に繋がる職場などでも統率する人がローティションされるとやり難いのに、どうして子供が不安にならないと考えるのか理解し難い。

子供達は柔軟に対応できると思います。しかし、先生方が 100 人近い子供をすべて担任並みに把握できるかが、不安です。目立つ子に目が行きがちで、そうではない子が埋もれてしまわないか心配です。

教師の負担が大きすぎる。中高校生なら自立しているが、小学生は家族以外の大人と触れ合う機会が少ない。密に接する事が出来る信頼出来る先生との関わりが必要だと思う。1年で担任が変わるのだから、わざわざチーム担任制を取る必要は無いと思う。メリットよりデメリットの方が目につく。

毎週先生が変わり、細かい部分の引き継ぎや対応等も違うため、親として不安・不信・戸惑いを感じている。責任の所在がはっきりとしない。教科担任だけでは駄目なのか?今年の運動会は担任の先生が固定でないためか、一体感が全く感じられなかった。

今後も情報共有が不十分な場合に、チーム担任による責任転嫁が生じる不安を感じます。

まだ経験していないので、想像したことや、周囲の意見を踏まえてにはなりますが、主体的な学校生活よりもまず大切なことを教えるべき段階なのではと感じます。個々に見るととても優しい上級生ばかりでありがたいですが、集団としての姿を入学式で見て、子どもの数年先が不安になったのは事実です。自由や主体性は大切ですが、それば責任を伴うものと子どもたちが理解しているのか不安に思っています。家庭教育ですべきことはもちろんしますが、社会でのあるべき姿や姿勢を 6 年間で確実に身につけさせていただきたいです。

誰に相談していいか分からない。今日の担当先生は誰なのかいちいち確認するのが手間になる。

週ごとに先生が代わり、子供や親への情報が上手く伝わっているか疑問である。クラスによって、情報が 異なることもあるように感じます。

毎日の様子を見て一緒に過ごすことによって、信頼関係がうまれると思います。子供が相談できる先生がいないと言っています。先生が変わることは楽しいけれど、不安のほうが大きいようです。

懇談会もモヤモヤした気持ちのまま終えました。他の先生の懇談会だったらどう言われたのかな?とか、チームで見て頂いてるが懇談会は 1 人の先生の目から見たその先生の受け持つ授業の様子。担当してくださる先生が増えた分、聞けない我が子の様子もあるんだろうなぁと思うと、チーム担任制は少しモヤモヤが残ります。

子供が先生と積極的にコミュニケーションを取らなくなった気がします。分からない事もどの先生に聞けばいいか分からない、以前より先生との関係性が薄くなった気がします。

先生が変わる事で、見てもらえてない気がする。運動会など盛り上がりがない。クラスへの愛情を感じられない。親が先生に相談しにくい。

1 つの問題点に気付いたとしてもすぐに担任がチェンジしたら問題点を掘り下げる余裕や時間が無いように思います

【教職員自由記述 (チーム担任制について)】

フォローし合えるのは良いが、バランスよくやらないと、負担が重くなる人が出てくる。

集団としての高まりを感じづらい。子どもと、信頼関係を築きにくく、指導が届いていない感じがする。 成長を見れる場面が少なくなり、仕事へのやりがいも感じづらい。

一人の子どもを複数の教員の視点で見取り指導できることはメリットだと思います。

チーム担任制について、様々な面からご示唆をいただきました。ありがとうございます。まずは子供たちの多くが肯定的にとらえてくれていること、その様子を保護者の皆様が感じてくれていることが何よりだと思います。いろいろな先生とかかわることができ、児童のよさや課題を多面的に見とることができるチーム担任制のよさをいかしつつ、最上位目標である子供たちの主体性が育まれていくことを常に念頭に置き、よりよい取り組みにしていきたいと思います。

- 一方で、不安の声も多く寄せられました。大きくとらえると次の点が上がっています。
- ・誰に相談したらよいかわかりにくい。気軽に相談できない。
- ・情報共有がきちんとされているのか不安。
- ・全員に目が行き届かないのではないか。
- ・信頼関係やクラスの絆が深まらないのではないか。
- ・教職員の負担が大きいように感じられる。

いずれも先進校でも必ず出ていた課題や不安であり、導入にあたって想定されていたことですが、実際にやってみてより実感できたこともあります。漠然とした不安はこれから浸透していく中で解消していくと思いますが、具体的なご意見については真摯に受け止め、改善方法を模索し、今後の取り組みに生かしていきたいと思います。まだ一西小のチーム担任制は始まったばかりです。保護者の皆様のご理解、ご協力を得ながら、子どもを真ん中に据えた取り組みにしていきたいと思います。今後ともよろしくお願いいたします。